

# 月山・鳥海山

○ 期 日 平成17年8月9日(火)～11日(木) 2泊3日

○ 天 気 9日(火) 曇(遠くの景色は見えない)  
 10日(水) 曇でガスが巻く・小雨が降ったり薄日が一瞬射す  
 11日(木) 温海～朝日にかけて集中豪雨・後の区間は曇

○ 参加者 山に遊ぶ人3名

宿泊地 9日と10日両日共

銚立山荘(鳥海ブルーライン・銚立) 090-3124-2288  
 銚立山荘は、素泊まりのみです。(寝袋と食料持参)

○ コースタイム

9日(火)

五日市	車	—	2:45	曇っている感じ
日の出IC		3:05	3:05	L=9km 早朝であり空いている。
中条IC		6:30	6:30	L=355km 関越道=6,100円
鶴岡市		9:05	9:05	L=470km 村上で朝食7:00～7:20
月山8合目	徒歩	10:15	10:30	L=509km 月山高原ライスは道が狭い。広い駐車場・観光バスも多い。駐車場の前は弥陀ヶ原が続いている。
仏生池小屋		11:50	12:10	弥陀ヶ原は池塘とお花畑・仏生池まで緩い登り続く。地蔵さんが池の辺にある。
月山(1,979m)		13:10	13:50	緩やかな登りが続き頂上へ・お花畑が続く頂上は月山神社・お祝いして参拝(500円)頂上付近のガクツツは見事。
仏生池小屋		14:40	14:40	登山道に岩が多く歩きづらい。
月山8合目	車	15:50	15:55	弥陀ヶ原三笠所経由で駐車場に
鶴岡IC		17:05	17:05	L=548km 羽黒山の脇を通り鶴岡市内へ
酒田みなとIC		17:30	17:30	L=599km 山形道=700円
鳥海・銚立山荘		18:20	—	L=617km 1泊素泊まり=1,370円 夜景が綺麗に見える。

10日(水)

鳥海・銚立山荘	徒歩	—	5:00	小雨交じり・雨具着用する。
賽ノ河原		6:10	6:15	霧雨とガスの中・コッパキガが綺麗
御浜		6:50	7:00	ガスの中・鳥ノ海も見えない。お花畑が続く。

10日(水)

七五三掛	徒歩	7:50	7:50	ガスの中 御田ヶ原周辺のお花畑は素晴らしい。
大物忌神社		9:25	9:25	千蛇谷より登る。急登が続く。高山植物が (フウカイヌ・イブキ・イブキなど)豊富
鳥海山(新山) (2,236m)		9:50	10:30	岩だらけの道を登る。頂上は狭い。 ガスで景色は見えない。昼食
大物忌神社		11:00	11:10	参拝して下山する。
伏拝岳		12:10	12:15	外輪コース・こちらもお花畑が綺麗
七五三掛		13:20	13:40	小休止・このあと一瞬晴れる。
御浜		14:40	14:40	お花畑を見ながらゆっくり下る。 鳥ノ海が見えてくる。
賚ノ河原		15:05	15:10	雪溪から水が流れている。
鳥海・鉾立山荘		16:00	——	夕食=そうめん。小屋番=須藤氏

11日(木)

鳥海・鉾立山荘	車	——	6:30	L=617km 晴れているが鳥海山に笠雲
酒田みなとIC		7:20	7:20	L=654km 曇ってくる。
鶴岡IC		7:40	7:40	L=683km 山形道=700円
中条IC		10:50	10:50	道の駅「あつみ」と「神林」による。(計35分) L=796km 山北町周辺集中豪雨で国道7号 が川原のようになりやっと通る。
日の出IC		15:10	15:10	越後川口SAで昼食(30分) L=1,143km 北陸道・関越道=8,200円
五日市		15:30	——	全走行距離 L=1,152km

## 費用

交通費		24,664円	交通費計 +
	高速道路	15,700円	高速道路計
	日の出 ~ 中条	6,100円	深夜割引
	鶴岡 ~ 酒田みなと	700円	山形道
	酒田みなと ~ 鶴岡	700円	山形道
	中条 ~ 日の出	8,200円	北陸道・関越道
	燃料費(ガソリン代)	8,964円	72L
宿泊費	鳥海・鉾立山荘(2泊)	2,740円	素泊り1泊1,370円

## ○ その他

(月山)

八合目まで車で行くので、頂上までの登りもそれ程でもない。

登山道は整備されていて、お花畑が頂上まで続く。登山道には雪溪はない。

頂上は全て神社の施設になっている。頂上らしく無く少しがっかりする。

(鳥海山)

ガスが巻く中での登山であったが、お花畑の雄大さには感動した。

千蛇谷雪溪は、アイス-ンであった。新山は、岩だらけの登山道で緊張する。

帰りの集中豪雨は、車が流されそうで恐かった。